

大垣の自治会に 発電機1台贈る

ノムラと大垣西濃信金

工作機械工具販売業のノムラ(大垣市南瀬町)と大垣西濃信用金庫は、同町1丁目自治会に、カセットボンベ式発電機1台(10万円相当)を寄贈した。

発行手数料の一部を寄付に充てる同金庫のSDGs型地域貢献私募債「あした

へ」を活用した。

市南地区センター(同所)で開かれた贈呈式には、同社の野村正壽社長と同金庫本店営業部の木村匡志部長、菱田自治会長らが出席。野村社長が菱田自治会長に目録を手渡し、「地域に貢献したいと考え、防災関係グッズを選んだ」と話した。菱田自治会長は「50年前の水害時に停電があった。電源を確保でき、非常に助かる」と感謝した。

(西垣剛大)



目録を手にする野村正壽社長(左から2人目)と菱田自治会長(同3人目)＝大垣市南瀬町、市南地区センター